OPERATING CONDITIONS and SPECIFICATIONS

TSKgel® MultiporeHxL-M

分析カラム				+++++++++++++++++++++++++++++++++++++++	適応ガードカラム			
品 番	品 名	カラムサイズ 内径(mm)×長さ(cm)	粒子径 (µm)	カラム材質	接続方式/接続部品	品 番	品名	カラムサイズ 内径(mm)×長さ(cm)
0018403	TSKgel MultiporeHx∟-M	7.8×30	5	ステンレス	フェラル方式 1/16 インチチューブ	0018404	TSKgel guardcolumn MP(XL)	6.0×4

この OCS シートには、適切な使用条件及び仕様が記載されています。一般的な使用方法は TSKgel 取扱説明書をご覧ください。

A. 使用条件及び仕様

1. 出荷溶媒 テトラヒドロフラン (THF)

2. 最大圧力損失、最大流速、適正流速及び溶媒置換流速

品 番	品 名	カラムサイズ 内径(mm)×長さ(cm)	最大圧力損失 (MPa)	最大流速 (mL/min)	適正流速 (mL/min)	溶媒置換流速 (mL/min)	
0018403 TSKgel MultiporeHxL-M		7.8×30	3.5	1.2	0.5 ~ 1.0	≤0.5	
注記 カラム圧力は、移動相の種類及びカラム温度によって異なります。最大圧力損失を超える場合は、流速を下げてご使用ください。							

3. 移動相 (1) THF 及び(2)に記載の有機溶媒

(2) 置換可能な有機溶媒は以下のとおりです。

ペンゼン、トルエン、キシレン、クロロホルム、ジクロロメタン、ジクロロエタン 注記 有機溶媒及び試薬類は特級又は HPLC 用のご使用をお勧めします。

4. 使用温度範囲 25~60°C

5. 溶媒置換 (1) 溶媒置換流速で行ってください。

(2) 出荷溶媒から交換可能溶媒に置換後、更に別の有機溶媒への置換はできません。

(3) 溶媒置換によってカラム性能が低下する場合があります。

6. 試料溶液 移動相以外の溶媒に溶解した試料を測定した場合、カラム性能が低下することがあります。

7. 保存 (1) 手順:カラムを装置から取り外し、両端をエンドプラグで密栓し保存してください。

(2) 保存温度: 15~30°C

8. ガードカラムが用意されているカラムには、カラム保護のためガードカラムをご使用ください。

9. 廃棄上の注意 充塡剤は、可燃性(スチレン-ジビニルベンゼン共重合物)です。

廃棄する場合には、TSKgel 取扱説明書に記載の"取扱い上のご注意"をご参照ください。

"TSKgel"は日本、米国、欧州共同体などにおける東ソ一株式会社の登録商標です。

B. 品質規格

このカラムは次の規格で出荷されています。検定条件及び検定結果は、INSPECTION DATA SHEETに記載されています。

品 番	品 名	カラムサイズ 内径(mm)×長さ(cm)	理論段数	非対称係数
0018403	TSKgel MultiporeHxL-M	7.8×30	≥16000	0.7 ~ 1.6